

二目川自治会だより

平成26年6月1日発行（第314号）

<http://futamegawa.web.fe2.com/>

◎明治地区体育祭 12位から6位へと大躍進

去る5月11日（日）に開催されました明治地区体育祭で、二目川チームが、昨年度の12位から6位へと大躍進を遂げました。更に驚いたことに、午前中の競技終了段階では、3位の成績を収めていたのです。

どうして、こんなに大躍進をしたのでしょうか。ここに、二目川自治会を組織として運営していくための策があるのではないかと分析してみました。

ア 特技を生かした、能力にあった競技に参加していた。

自治会の体育委員会で、年齢の高い班に割り当てられた走力競技等を、若い年齢層の多い班と交替するなど調整していた。

イ 集合時に、責任者が競技方法の説明をしていた。

競技となれば、きまりがあります。初めての場合は不安です。競技方法が分かれば落ち着いて競技に集中できます。一方で、競技の裏技を教えてくださいとうれしかったけど・・・。

ウ 参加者が多かった（特に小学生）。

参加者が多いということは、それだけで競技が盛り上がります。また、得意な競技に参加できます。うれしいことに、代理としての私の競技出番はありませんでした。

エ 仕事分担、仕事内容が明確にされていた。

体育委員さん等が、自分の仕事をきちんと遂行していた。

いずれにしても、組織としての二目川チームの大躍進です。選手、体育委員、班長、子ども会、川友会、その他関係者の皆さんのお陰です。ありがとうございました。



◎明治地区ドッジボール大会で二目川チーム健闘

4月29日（火）に、明和会主催の小学生ドッジボール大会が行われました。二目川チームは健闘しましたが、サークル等で毎週練習しているチームはやはり強かったです。次回までには、講師を招いて一度練習しましょう。

◎知っていますか、道路区分について

総会で、「二目川の道路整備について、計画的に進めてはどうですか。」という意見がありました。過日、自治会三役で道路状況を調査してみました。そして、市役所の道路整備課にも行ってきました。分かったことがあります。

道路には、国道、県道、市道、農道、里道、私道があります。二目川における県道は、高尾山自然公園から大銀ドームに通じる道路だけです。市道は、市が無条件で計画的に補修してくれます。よって、新しく開発された分譲地では、4メートル幅の道路を整備して市に寄贈しています。但し通り抜けが出来る、回る場所があることが条件となります。この条件には合わないが、日常生活に欠くことのできない道路があります。認定外道路といいます。一般交通の用に供されている里道・公衆用道路及び寄付私有地等です。現在車の通行量が多く、広い道路でも里道となっている所が多くあります。建築許可を得るために、2メートル以上の道路幅をとっているからです。

では、広い里道を市道とすることは出来ないのかと思われることでしょうか。市は、道路がきちんと整備してあること、関係者が全員賛成していることが条件となるとのことです。農道は、担当課が違ってきます。

以上が、道路調査をして学んだことです。市道、農道、認定外道路等の区分は、大分市ホームページで検索できます。大分市ホームページ→地図情報→道路情報→市道情報 でクリックしていきます。更に指定道路検索で、農道等は分かります。しかし、里道は分かりませんでした。

◎ご冥福をお祈りいたします

14班 伊藤 常夫殿 (76歳) 4月25日 死去

14班 伊藤トヨ子殿 (83歳) 5月 9日 死去

◎6月の行事予定

1日(日) 明治地区球技大会 8時半開催

主催 明治地区体育協会

場所 明治北小学校

種目 バレーボール、ソフトボール

20日(金) 挨拶運動

子どもの登校時に、自治会、婦人会、子ども会、有志等で行っています。一緒に、子どもの様子を観てみまませんか。

29日(日) ふれあい広場草刈り

今回は班長さんで取り組みます。

